



2018年1月31日

## 「DBJ（株式会社日本政策投資銀行）環境格付」を6回連続で取得

敦賀セメント株式会社（以下「当社」）は、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」）の「DBJ環境格付」に基づく融資を6回連続で受けました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資制度です。

この「DBJ環境格付」融資では、業界動向等を踏まえ、評価基準を毎年見直しているため、連続取得には企業の継続的かつ先進的な取り組みが必要であり、6回連続の取得は、北陸地域においては当社が初めてです。

今回の格付では、以下の点が、地域社会と共生しながら、事業活動に伴う社会的責任を果たそうとする当社姿勢の現れとして高く評価されました。

- (1) セメント1t当たりの廃棄物・副産物使用量に関する数値目標を設定しながら、受入廃棄物に関する研究開発を進めていることに加え、新たに石炭灰受入処理施設を増設し、産業廃棄物処理を拡大するなど、多種多量な廃棄物を受け入れることにより、循環型社会の形成に寄与している点
- (2) 大型の石灰石専用船「気比つるが丸」や荷揚げクレーンを新たに稼働させることにより、物流効率を向上させていることに加え、高効率のコンプレッサーを導入するなど、自社の物流や生産工程における環境負荷低減に資する取り組みを不断に行っている点
- (3) 残壁緑化をはじめとする環境保全活動及び、OBモニター制度や工場見学における地域住民との対話を継続的に実施しているのみならず、CO2排出や燃料代替等の重要業績評価指標の目標の公表を開始し、重要なステークホルダーたる地域へのコミットメントを深化させている点

当社は今後も、「地球に優しく環境に調和した事業活動を実践し、循環型社会の実現に貢献していく」との経営基本方針の実現に向けて、環境経営に積極的に取り組んでまいります。